

平成 31 (2019) 年度 東北大学法科大学院入学試験  
一般選抜 (後期) : 学部 3 年次生特別選抜 (既修)  
試験科目 : 民事法 (商法)

第 1 問 株式会社において、代表権のない取締役が、「副社長」を名乗って第三者との間で当該株式会社のためにローン契約 (当該株式会社が貸主) を締結した場合、この契約の相手方は、当該株式会社に対して貸金の引渡しを求めることができるかどうかについて、簡潔に (5 行程度) 検討しなさい。

第 2 問 株式会社において、代表取締役が、ある株主に対して、定時株主総会での発言を差し控える代わりに、当該株主の保有する株式を総会後に時価の倍の価格で当該株式会社が買い取る旨を申し出て、実際に買い取った場合、当該代表取締役がどのような責任を負うか、簡潔に (5 行程度) 検討しなさい。

第 3 問 株式会社における取締役のいわゆる利益相反取引のうち、「間接取引」とはどのようなものか、簡潔に (5 行程度) 説明しなさい。

第 4 問 募集株式の発行における、いわゆる不公正発行 (会社法 210 条 2 号) とは、どのようなものか、簡潔に (5 行程度) 説明しなさい。

第 5 問 株式交換が行われる際、完全子会社についても (会社法 789 条 1 項 3 号参照)、完全親会社についても (会社法 799 条 1 項 3 号参照)、原則として債権者異議手続が不要とされているのはなぜか、簡潔に (5 行程度) 説明しなさい。